

“関係ない”ではられない? 男性とジェンダー平等

自分事にしよう



●特集

“関係ない”ではられない? 男性とジェンダー平等

○寄稿

ジェンダー平等が、日本社会にとって(女性にも男性にも)必要な理由

京都産業大学現代社会学部客員教授・ダイバーシティ推進室長

伊藤 公雄 さん

○数字で考える 男性にとってのジェンダー問題

◆開催! 2022 みんなのはばたき21フォーラム ~声を上げ続けよう~

◆「はばたき21」講座レポート/トピック

◆たいとうのキラッとさん紹介

◆「はばたき21」情報コーナーおすすめ図書案内

たいとうのキラッとさん紹介

対話し、違いを知り、それも尊重していくことが大事

山藤 弘子 さん 日本語教師



台東区主催の「外国人のための日本語教室」の講師として日本語を教えるだけでなく、区内の外国人が自立した生活を送れるよう、様々な支援活動にも奔走する山藤さんにとって、日本語教師はまさに生きがいであり、ライフワーク。学校や地域での外国人親子との交流の中で、全く日本語が話せなかった子供たちが進学・就職と成長していく姿を見たり、地域住民として自分も誰かの役に立ちたいと言える保護者が増えてきたことがとても嬉しいと、にこやかに話してくださいました。

大学時代の中国留学に加え、社会福祉士をめざして勉強していたことも、現在の活動の原動力の一つ。そんな山藤さんが日本語教師として心がけているのは、このまちに暮らす外国人と日本人のどちらの不安にも寄り添い、両者の立場で物事を考えるようにするという。また、日本語教室での一場面。遠足の持ち物にあった「弁当」「敷物」がわからず、困り果てて学校からのお便りを持参した外国人ママがおり、日本人なら誰でもわかる単語でも言語、文化の違う相手には通じないというお話が印象に残りました。

「自分でできる簡単な日本語でいいので、まずは近くにいる外国人に話しかけてみてほしい。対話し、違いを知り、それも尊重していくことが大事」という山藤さん。共生していくためにはどんな方法が正解かわからない。しかし、一人でも多くの多種多様な人と関わり合っていくこと、それが障害者や高齢者とのつながりにも活かされているのではないかと感じているそうです。

多様性を認め合う社会には、異なる習慣・文化を持つ外国人も含めた様々な視点が必要であることを教えていただいたように思いました。

「はばたき21」情報コーナーおすすめ図書案内

『考えたことなかった』

魚住直子作 西村ツチカ絵 偕成社



ある日、未来のお前だというネコから「このままだと将来、たいへんなことになる」と声をかけられた中学生の颯太が、家庭や学校など日常生活の中にあるジェンダー・バイアスや社会の不公平さに気づき、考え始める物語。

『デンマーク発 ジェンダー・ステレオタイプから自由になる子育て 多様性と平等を育む10の提案』

セシリエ・ノアゴー著 さわひろあや訳 ヘウレーカ



子供がお互いの違いを認め合い、自分らしく生きられるようにするには、大人が性別にまつわる固定観念や先入観に気づくことが大切。ジェンダー・ステレオタイプを次世代に引き継いでしまわないための子供との向き合い方を提案する。

『家事は大変って気づきましたか?』

阿古真理著 亜紀書房



大変さが見えづらく、軽んじられてきた家事やケア。明治から令和までの社会や歴史を視野に入れ、家事に対する人々の意識の変遷を読み解き、負担を軽くし家族でシェアする道を探る。



編集後記

*男性の暮らしや働き方、そして生活する社会の中に、様々なジェンダー問題は存在します。他人事から自分事へ。“男性だってジェンダー平等”と読んでいただけるように、「はばたき21」ではこれからも様々な事業を展開していきます。(1)

*フォーラム講演会でのメッセージ「これからの男の子たちへ」は、遠い昔50年前の男の子にも届きました。現在60代の男性としては、今号の記事をよく受け止めたものです。 情報誌編集委員 梶原 雄

*はじめて記事を書くことができほっとしています。本号では、男性のジェンダーに関する特集をはじめ、盛り沢山の内容で、読み応えのあるものになりました。 情報誌編集委員 木村 泰子

編集・発行: 台東区立男女平等推進プラザ「はばたき21」

場 所: 台東区西浅草3-25-16 (台東区生涯学習センター4階)

電 話: 03-5246-5816

*日曜・休館日以外の午前9時~午後5時

開館時間: 午前9時~午後9時

*新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開館時間は変更になる場合があります。

休館日: 第1・第3・第5月曜日

(祝日にあたる場合はその翌平日)

年末年始(12月29日~1月3日)

はばたき21

検索

再生紙を使用しています。

